

H29年度 ひとつ和会 総会

平成29年3月26日、浅春のみぎり、ひとつ和会総会を開催致しました。参加者は20名で委任状が22名。規約に基づき会として成立していることを確認した上で、前年度活動報告から始まり、会計報告、今年度の活動予定並びに予算案についてのご報告をさせて頂き、ご出席の皆様全員のご承認を頂きました。



毎年、総会後にはこれで栄養成分をクリアしているとは、にわかに信じられないような華やかな昼食に皆で下鼓を打っております。また、日頃交流のないクールが異なる方や入院されている方と触れ合ういい機会となっています。



今年度も、会長・副会長を始めとする5人で運営していく所存です。様々な行事



に一人でも多くのご参加を頂く事が、我々の切なる願いです。ご意見・ご要望等がございましたら、どんな些細なことでも構いませんので、お近くの役員までお知らせください。 河村徹

H29年度 親睦会（食事会）

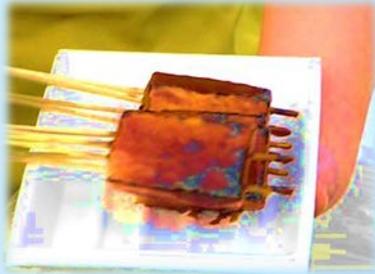
平成29年6月11日（日）に親睦会（食事会）が行われました。今まではボーリングと食事会を行ってきましたが、年々ボーリングができなくなりましたので、今年から食事会だけをする事となりました。初めはどうなることかと心配していましたが、橋本院長先生やスタッフ、会員の皆様が和気あいあいとおしゃべりし、お食事を楽しんでいる様子を見て安心しました。

今回、親睦会をした場所は友人のお店で一服茶屋 花の木と言います。毎月変わる季節の釜めしがあり、夏にはかき氷があります。もしよろしければ一度足を運んでみて下さい。

ひとつ和会副会長 福永浩之



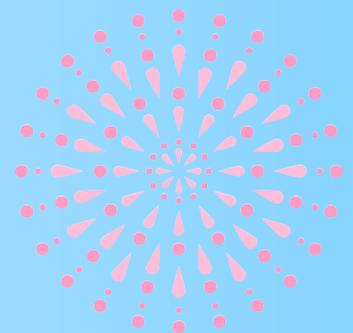
H29年度 さとう病院夏祭り



平成29年7月17日（土）、今年も猛暑の中「さとう病院」夏祭りが開催されました。駐車場に盆踊り用の櫓が組み、田楽や焼きそば等の屋台が並びます。夕方とはいえ、まだまだ暑さが襲ってくるため、熱中症に注意しながら準備を進めます。

橋本院長先生の挨拶が終わって、さあ夏祭りの始まりです。田楽、ジュース配布のテーブルの前には、すでに行列ができており、始まりとともにひっきりなしに見えるお客さんにせっせと配り始めます。こうして夏祭りも大成功の裡に終わることができました。この祭りを通して、「さとう病院」が患者家族や地域の皆様と有効にコミュニケーションを図られたことは、大いに喜ばしいことです。今年も頑張るぞ!!!

早川良昭

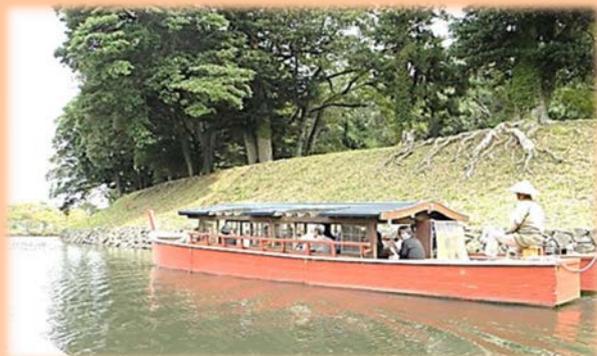


H29年度 秋の親睦旅行

平成29年10月1日(日)ひとつ和会主催の親睦旅行が開催されました。今年は滋賀県の彦根城に参ります。彦根城に向かう道中、バス内では毎年ちょっとおもしろいゲームがあります。バスの中の時計で目的地の到着時間を予想するというものですが、なんと私は二年連続でピタリ賞とトップ賞をとってしまったのです。高速道路の状況により、到着時刻がずれたりするのでバスの時計をみながら目的地まであと何分、あと何分とハラハラ、ドキドキするのはギャンブルに近いものがあり、とてもテンションが上がります。



目的地である滋賀県の彦根城に到着し、早速メインイベントとなる屋形船でのお堀巡りをしました。船頭さんの話に聞き入りながら、橋の下を通り、お墓を使った石垣や米蔵水門、柳などの木々、彦根城を楽しみました。水上からみる彦根城は一層美しく思います。



昼食では普段の塩分制限やリンだ、カリウムだということも一時忘れ、近江牛をしゃぶしゃぶして美味しいものを頂きます。橋本院長先生にも旅行日だけは目をつぶってもらいましょう。

食事後のカラオケ大会や、帰りのバスでビンゴゲーム等イベントが盛りだくさんで一日をあっという間に楽しく過ごし、また明日から透析生活頑張ります。

皆様も一度参加してみてもはいかがでしょうか。

佐藤文恵



H29年度 ひとつ和会主催勉強会

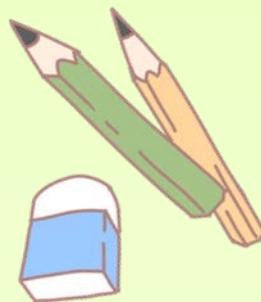
第15回を迎えた今年の勉強会では、橋本院長先生の他にケアマネジャーの林さんにご登壇頂きました。



橋本院長先生からは、カリウム・リンのコントロールの必要性と、腎臓がどのようにリンを処理するのか、また、高リン血症になると、どのような症状が起き、それを防ぐための薬の種類等スライドを通して、わかりやすくご説明頂きました。

ケアマネジャーの林さんからは、介護保険制度はどのような制度なのか、図を利用してご説明頂きました。透析患者さん自身だけではなく、ご家族の方々の負担を軽減する制度であり、上手く利用することで、家庭生活の質の向上が見込めることを知ることが

できました。勉強会の終了後の会食では、お弁当に加え、低カリウムメロンの紹介と試食があり、まだ1個あたりの価格はとても高価なものではありますが、私達透析患者にとって、食べられる食材が増える事はとてもありがたい事だと思いました。



H28年度 ひとつ和会主催 作品展



『手芸』
『ねこあつめ』
福永 浩之 作



『三角折の折り紙』
『おひな様』
伊藤 鏡子 作



『パッチワークキルト』
『人形』
吉田 美千子 作

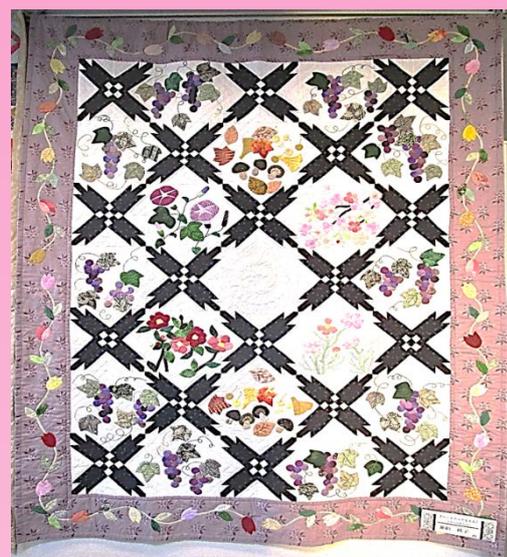


『プラモデル』
『1/144 マラサイ』
松浦 信也 作

平成30年3月19日（月）～3月31日（土）までの期間、ひとつ和会主催で作品展を開催致しました。今年度は5名の方より計15点の作品を出展頂きました。



『11-クベント』
『花』
吉田 美千子 作



パッチワークキルトに取り組んだのは、透析が必要となり、仕事をやめ、その分時間を費やす趣味として教室に通い始めたのがきっかけです。過去には依頼があれば個展も開催したり、友人と作品を展示したりすることもありました。タペストリー2枚つくるのに1年間。こつこつと1日2～3時間かけて制作し、やっとの思いで出来た時の達成感は最高の喜びです。これからも一緒に皆様と作品展を盛り上げていければと思います。 兼松秋子（文章：加藤）